

第22期 第7回福岡県有明海区漁業調整委員会議事録

1. 日 時 令和4年3月18日(金) 14:00～14:51

2. 場 所 福岡県有明海水産会館(柳川市三橋町高畑271)

3. 出席者

福岡県有明海区漁業調整委員会 委員9名

4. 臨席者

水産庁九州漁業調整事務所調整課	2名
福岡県農林水産部水産局漁業管理課	3名
福岡県農林水産部水産局水産振興課	1名
福岡県有明海区漁業調整委員会事務局	3名
福岡県水産海洋技術センター有明海研究所	1名
福岡有明海漁業協同組合連合会	1名

5. 議題及び議決内容

(1) 農林水産大臣管轄漁場における資源管理の状況等の報告及び指導、勧告について(報告)・(諮問)

(説明)

水産庁九州漁業調整事務所調整課から資料1に基づき、説明がなされた。

(主な質疑や意見)

委員：規制改革委員会とはどのような組織か。

水産庁：内閣府に置かれていて総理大臣直轄の委員会。

(審議結果)

指導を行うことが適当であると答申することを決議した。

(2) 令和4年度さし網等漁業福岡佐賀相互入漁許可方針について(協議)

(説明)

漁業管理課から資料2に基づき、説明がなされた。

(主な質疑や意見)

特になし。

(審議結果)

原案の通り、許可方針を承認した。

(3) ビゼンクラゲの採捕制限にかかる委員会指示について(協議)

(説明)

事務局から資料3に基づき、報告がなされた。

(主な質疑や意見)

委員：福岡の方は7月5日という要望だが、佐賀県が同意する見込みはあるか。

有明海漁連：今年はなかなか合意しないと思われる。

(審議結果)

再度審議することとなった。

(4) 水産基盤整備事業(覆砂事業)について(報告)

(説明)

水産振興課から資料4に基づき、報告がなされた。

(主な質疑や意見)

特になし。

(5) 有明海における福岡・佐賀両県の漁業調整に関する協定書について(報告)

(説明)

事務局から報告がなされた。

(主な質疑や意見)

特になし。

(6) ノリ養殖の概況について(報告)

(説明)

有明海研究所から資料6に基づき報告がなされた。

(主な質疑や意見)

特になし。

(7) その他

特になし。